

沖縄県公立学校における働き方改革推進計画に係る成果指標1及び成果指標2の令和7年度集計結果について

働き方改革推進課

沖縄県公立学校における働き方改革推進計画「みんなの学校！ピースフル・プラン」（令和6～8年度）で設定した成果指標1及び成果指標2の令和7年度集計結果について報告する。

1 成果指標について

本計画では、目標となる『教職員一人一人の「3軸（働きやすさ、働きがい、心身の健康）・6視点」の実感の向上』の達成度を評価し、効果的な取組の検討等に活用する資料とするため、以下の3つの成果指標を設定している。

(1) 成果指標1

各学校で実施する学校評価（教職員対象）の評価項目に、下記の「3軸・6視点」に関する5項目を位置づけ、肯定的回答の割合を成果指標とする。

「3軸・6視点」に関する5項目 ⇒ (学校評価に設定)								
○同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。	<table border="1"><thead><tr><th>回答選択肢（4件法）</th><th>肯定的回答 (AとB)</th></tr></thead><tbody><tr><td>A 当てはまる</td><td rowspan="4">○</td></tr><tr><td>B ある程度当てはまる</td></tr><tr><td>C あまり当てはまらない</td></tr><tr><td>D 当てはまらない</td></tr></tbody></table>	回答選択肢（4件法）	肯定的回答 (AとB)	A 当てはまる	○	B ある程度当てはまる	C あまり当てはまらない	D 当てはまらない
回答選択肢（4件法）		肯定的回答 (AとB)						
A 当てはまる		○						
B ある程度当てはまる								
C あまり当てはまらない								
D 当てはまらない								
○個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保ができています。								
○一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。								
○より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している。								
○心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。								

(2) 成果指標2

「3軸・6視点」に関する5項目の各学校の状況について、管理職（各学校代表1名）アンケート調査を実施し、肯定的回答の割合を成果指標とする。

(3) 成果指標3

客観的計測による在校等時間を集計し、教職員の長時間勤務者の人数と割合を成果指標とする。

※ 成果指標3については、令和8年3月末までのデータを現在集計中。

2 成果指標の目標値について

(1) 成果指標1及び成果指標2の目標値

全教職員の「3軸・6視点」の実感向上を目指して、令和8年度(2026年度)末までに肯定的回答の割合を80%以上とする。

(2) 成果指標3の目標値

教職員の心身の健康を守るために、全教職員が時間外在校等時間上限(月45時間、年360時間)以内での勤務を目指して、令和8年度(2026年度)末までに、

- ・時間外在校等時間が月80時間を超える教職員をゼロとする。
- ・時間外在校等時間が月45時間、年360時間を超える教職員の年平均割合を令和5年度の50%以下とする。

【具体的な目標値】

	月45時間超	年360時間超
市町村立小学校	10.1%	10.8%
市町村立中学校	14.7%	13.3%
県立高等学校	11.1%	21.7%
県立特別支援学校	1.2%	4.5%

3 令和7年度集計結果について

(1) 回答数(回答率)等

ア 成果指標1

- ・市町村立小学校：5,282名(職員全体の76.4%)
 - ・市町村立中学校：3,106名(〃77.5%)
 - ・県立高等学校：3,178名(〃81.5%)
 - ・県立特別支援学校：1,540名(〃83.5%)
 - ・県立中学校：49名(〃86.0%)
-
- 計 13,155名(職員全体の78.7%)

イ 成果指標2

- ・市町村立小学校：247校(学校全体の96.5%)
 - ・市町村立中学校：131校(〃91.6%)
 - ・県立高等学校：59校(〃100.0%)
 - ・県立特別支援学校：22校(〃100.0%)
 - ・県立中学校：4校(〃100.0%)
-
- 計 463校(学校全体の95.7%)

(2) 成果指標1の集計結果(肯定的回答の割合) ※下段かっこ書きはR6

項目	全体	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
(1) 同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。	93.3% (94.0%)	93.9% (95.1%)	93.0% (94.3%)	91.8% (92.5%)	95.1% (92.5%)
(2) 個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。	66.2% (62.7%)	70.1% (66.5%)	60.2% (59.0%)	62.1% (57.9%)	73.0% (68.0%)
(3) 一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。	92.3% (92.5%)	93.4% (93.4%)	91.0% (91.9%)	89.0% (89.5%)	97.8% (97.4%)
(4) より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実しています。	83.5% (80.7%)	86.6% (83.3%)	80.0% (77.5%)	78.0% (77.3%)	91.3% (86.8%)
(5) 心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。	84.3% (82.6%)	87.0% (85.1%)	81.6% (79.2%)	81.4% (81.7%)	86.2% (84.2%)

※青塗・青字は目標値達成(80%以上)、赤塗・赤字は未達成

成果指標1(教職員による評価)について令和7年度は、評価項目(2)以外については、概ね目標値を達成した。評価項目(2)について、前年度から改善傾向が見られるものの依然として全校種で目標値を達成できていない状況であるため、引き続き取組の推進が求められる。

(3) 成果指標2の集計結果(肯定的回答の割合)

項目	全体	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
(1) 同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。	99.1% (99.6%)	99.2% (99.2%)	98.5% (100%)	100% (100%)	100% (100%)
(2) 個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。	89.7% (84.7%)	91.9% (87.8%)	82.4% (77.1%)	91.5% (86.4%)	100% (90.9%)
(3) 一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。	99.6% (99.6%)	99.2% (99.6%)	100% (99.2%)	100% (100%)	100% (100%)
(4) より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実しています。	95.7% (92.6%)	95.2% (92.7%)	95.4% (91.6%)	98.3% (94.9%)	95.5% (90.9%)
(5) 心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。	97.0% (96.9%)	96.8% (97.6%)	96.2% (94.7%)	100% (100%)	95.5% (95.5%)

※緑塗・緑字は目標値達成(80%以上)、赤塗・赤字は未達成

成果指標2(管理職による評価)について令和7年度は、全体的に改善が見られ、全校種・全項目で目標値を達成した。各学校の管理職に働き方改革に関する意識が定着してきているものと思われる。

しかし、(2)や(4)については教職員の認識(成果指標1の結果)とのギャップが大きいことから、今後の取組推進のためには、職員全体の対話により共通理解を図る等、ギャップを埋める取組が必要と思われる。